

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・理念は休憩室に掲示している。またホーム独自の年間目標を4月に、月間目標を毎月決定し、目標未達成の月などは、目標を再設定する時もある。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	・感染症対策のため慰問は行っていないが、面会の制限を状況に応じて緩和し、地域と関係が途切れないような環境づくりに努めている。	・地域との交流について		・昨年は保育園との交流を求める意見もあったが実行できなかった。 ・地元のいきいきサロンの中で慰問交流や外食を行ってはどうか。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議は2ヶ月に1回行い、入居者の状況や行事などを報告している。推進委員の方からの意見は職員に伝達し、サービス向上に努めている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域ケア会議に出席し、ホームでの活動内容・入居者の異動状況の報告や、行政・他の事業所との情報交換も行っており、ケアマネージャーからの個別の問い合わせにも対応できている。	・地域ケア会議について		・会議も年4回になったので、随分、参加できるようになってきた。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・現在ご家族の承認を得て4点柵の拘束を行っている入居者が1名おり、動きが無い時や見守りがある時は拘束を開放している。毎月委員会を開催し、拘束が無くなるよう職員意識の向上に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・出来るだけ拘束時間を減らせるように努力している。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・講習で学ぶ機会は少ないが、講習に参加した職員は報告を行い、虐待関連の事件があった際には話題にあげ、虐待の発生防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	・学ぶ機会は少ないが、職員間で話題となることもあるので、その際にはインターネットを活用し、情報収集及び情報の共有を行っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・契約時に「重要事項説明書」を読み上げて説明を行い、理解を得ている。また契約改定の際も文書で報告を行い、理解を得られるよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者家族からの意見や要望等があれば、運営推進会議で報告を行っている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・居室担当者は毎年替えてほしいとご家族の要望があったので、毎年替えている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月一回の職員会議の中で話し合いを行い、施設長に報告を行っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・給与等については、毎年昇給を行い、個々の状況により特進・昇給も行っている。また手当額を増やし、ベースアップに努めている。		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・月に一度の施設内での研修、資格取得の推進、施設外研修への参加を進めている。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ケアマネの資格取得に取り組んでいる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. <input checked="" type="radio"/> ほとんどできていない	・グループホーム協議会主催の研修会への参加しか行っておらず、他の事業所との交流には取り組めていないので、今後取り組んでいきたい。			・他のグループホームとの交流勉強会があると良い。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・世間話をしながら軽作業を一緒に行ったり、センサー反応があった際もまずは室外から様子を伺うなど、暮らしを共にする者としての信頼関係を心掛けている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・病院受診時に近所の方や親戚・知人に会われることもあり、嬉しそうに話をされている。またホームに来られる美容室の方と顔なじみになり、一緒に撮った写真をお部屋に飾られている方もいる。			・今後も出来るだけご家族の要望を入れていく。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・畳で生活していた方に畳と布団を用意するなど、入居前の生活歴を調査し、少しでも自宅に近い環境づくりに努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・居室担当者は、毎月の総評を行い、毎月行われる全体会の中で一人一人についてケアの見直しを行っている。またご家族の要望、主治医の意見などを盛り込む場合もある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・24時間表を用いて睡眠・排泄・薬の服用を色分けして記録し、日誌にも都度記録するなど状態の把握に努めている。また毎月開かれる全体会で情報を共有し、気づいた点・改善点を話し合い、見直しを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・24H表の活用で、改善の効果がみられている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族の希望がある場合には、入居者の身内の方の告別式に出席したり、ご家族と自宅に帰省するなど、柔軟に対応している。また全ての入居者の状態が日々変化するため、業務内容や業務時間帯の見直し、場合によっては就業時間の変更も行っている。			・今後もご家族の希望があれば、出来る限り要望に応えてほしい。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・お正月に自宅帰省してもらったり、時にはご家族の方と病院受診をするなど、地域とのふれあいを支援している。			・より多くの地域との交流を増やしてほしい。

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居前の主治医から引き続き診察していただいております。急変時にも素早い対応ができています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入退院時には医療連携シートで引継ぎを行っている。また月1回、病院連携室と情報の共有を行うなど関係づくりは出来ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居の契約時に、終末期や重度化した場合の意思確認の同意書を作成している。また実際に重度化した際には、近隣施設とご家族とをつなぐ役割を果たしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・急変時や事故発生時には、主治医からの指示による応急処置や初期対応の体制は整っているが、訓練は行っていないため全職員が出来るとは限らない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に避難訓練を行っており、火災の際の初期消火や非常口の確認を行っている。また、隣接する八戸清流園とも合同で避難訓練を行うなど、協力体制を築いている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・地域の消防団に再度、施設の中に入ってもらって、災害時の確認を行うことを勧める。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・おむつ交換時には必ず居室入り口のドアを閉め、排せつの確認も耳元で行うなどしている。また介助の様子が自立の方に見えないようにするなど配慮を行っている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・朝の離床時間や入浴時間は本人の状態・希望に合わせて行うなど、各個人のライフスタイルに合わせた支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・料理の下準備やおやつ作りは、入居者と共同で行っている。また行事食や季節の料理を提供し、食事を楽しんでもらえるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食べている様子や残菜状況を見て量の調整を行うなど、出来る限りの全量摂取に努めている。また熱いお茶を好まれる方には注意して提供することにより、水分摂取量も増えている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎食後、その方の能力に応じた介助を行っているが、一部介助の方は夕食後だけは確認しながら介助を行っている(1日1回は確実に)。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・24時間表を用いた排泄チェックを行っており、歩行困難な方にはポータブルトイレを、訴えがない方には声掛け・誘導を、便秘が疑われる方には内服・坐薬を使用するなど、個々に応じた予防に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・現在、9名の入居者がおられるが、排せつ自立の方が3名、ポータブルトイレを使用される方が1名だけとなっている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入浴時間の希望を尋ねることで入浴拒否がなくなった。冬至には柚子湯を行い、入居者から喜ばれている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人ひとりの状態により、起床時間はまちまちである。自宅の畳に布団を敷いて寝ていた方に関してはベッドを撤去し、畳と布団で対応。ベッドの上に立つなどの危険な行為は無くなった。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・処方箋をファイルに閉じており、わからない時には調べている。薬に変更があった場合には、伝達ノート・日誌などで情報を共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・居室でテレビ鑑賞をしたり、ホールにて洗濯物たたみや野菜の下ごしらえ等、各々の能力に応じ活動されている。自ら作業を尋ねてこられることがほとんどである。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・ドライブにお誘いするが断られる方が多い。病院受診のみの外出がほとんどであり、ご家族が病院受診の付き添いをされる方はご自宅に帰られたりもしている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	・現在、ほとんどの方が認知症になられているので、お金を個人で所持している方はいない。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・現在、自ら電話をかけて欲しいとの要望は聞かれていない。手紙や年賀状を職員と一緒に作成している。		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・居室内は個々の歩行能力に合わせて家具を配置し、転倒しないように動線を確保している。またベッドの向きもご自宅での状況を踏まえ、配置している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご自宅で使用している味噌を使用したり、行事にはご本人の判断で決められるなど個々のスタイルに合わせた生活を送っていただいている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入所時に得たケアマネジャー・病院・家族から情報を基に、居室の場所・家具の配置などを決めるなど、ケア・支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に病院受診を行い、緊急時にも病院受診を支援している。安全・環境面でも本人の状態に合わせて家具の配置・動線を確保するなど、安全に生活できるよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人の状態に応じ離床時間・食事時間を決めている。またホールでは各々が自分のペースで生活されている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご自分の大切にされているものを自室に持ち込むことを推奨しており、施設側が禁止している物はない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・外出に対する本人の意向、希望は聞かれない。外出はドライブ、病院受診、年末年始の帰省のみである。			・季節感を感じてもらう意味でもドライブをもっと増やした方が良い。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・軽作業は本人のレベルに応じて役割分担を行っている。出来ない方は職員と一緒にいるなど、出来るだけ本人の残存機能の維持に努めている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・食事の席を工夫し、隣の方と会話が出来るようにするなど、個々が生き生きと過ごせるよう配慮している。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・病院受診時や八戸清流園への訪問時に、地域の方や知人と交流することが出来ているようである。	/		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・認知症の方が多いが、職員と家族のような関係になっているのを感じる場面が多い。信頼関係を築き、より良い日々が送れるように努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	